

北海道消防学校で 依田英将アナウンサーが講義 ことばで「伝える」、ことばで「守る」

2025年4月21日（月）

江別市の北海道消防学校で4月21日(月)、道内各地から集まった消防士42人に依田英将アナウンサーが“話し方”に関する講義を行いました。これは救助隊員を養成するための授業で、「伝える」「伝わる」の違いなど、“話し方”の大切さについて、詳しく説明しました。またワークショップでは最近食べておいしかったものなどの具体例を出し相手に映像として理解してもらうためにはどんな要素が必要か、それぞれ考えながら実践してもらいました。依田アナウンサーは「緊急時に情報を素早く取捨選択して、ことばで伝えるのがアナウンサー。ことばで命を守る、命を救えるのが消防士。両者には共通点がたくさんありました。私も初心に戻り、己を振り返ることのできた有意義な時間でした」と話していました。



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



この町が大好きだオン
ながーく住みたい
町にしよう!



みんなの力を
合わせればなんだって
出来るオン!

